



御船町高木
木村 定徳

主権在民の町御船町

5月10日、私は、自身3回目の議会の傍聴に出かけた。殆どの議員さんは、顔なじみだが、議会には、多少足が遠かったものである。

しかし、この日は御船町民が今最も関心を寄せている、竹バイオマス事業の交付金返納が、再度提出されるというので出かけたが、提出されず拍子抜けしていたのだが、その後、町執行部と、議員との内容のある質疑を聞くことが出来、現在の状況を、ある程度知ることが出来た。

かつて御船町は、民意のもとに、合

併はしないという結論を出した経緯がある。今回も、町執行部、議会共に主権は在民にあるということを、肝に銘じてもらいたい。必要ならば、町長主導、あるいは議会主導で、町民の民意を問うたらどうだろうか。それだけ大きな問題であり、殆どの町民おそらく8割強の町民が、事の成り行きを見守っております。

今回の傍聴で、反対あるいは、町長に自粛を求める意見は多く聞けたが、賛成意見が全く聞けなかった事が残念な思いで、議場を後にした次第である。

百条委員会報告

毎週火曜日午後を委員会の定期開催日として進めている。必要書類の提出を求める内容と証人、参考人として出席してもらった関係者の選定を行い、手続きを始めた。

竹バイオマス事業の流れ

20年

- 4月 バイオマスタウン構想公表
- 10月 御船竹資源開発㈱設立
- 12月 農水省の補助事業決定

21年

- 2月 国の交付金2億円を竹会社に支払う
- 5月 国の交付金1億円を竹会社に支払う
※この間竹会社は自己資金の調達で済す

22年

- 1月15日 「財団法人A」から13億円の融資を得るため、第3セクター方式を提案、予算案可決。
- 2月1日 13億円の融資入らず
- 2月9日 竹事業会社が補助事業中止を町に申し出る。
3月31日までに3億円返還を申し出。
- 3月31日 3億円の返還なし
- 4月7日 100条委員会設置

◆ 6月の行事予定 ◆

- 1日 百条委員会 1:30 ~
- 3日 九横道総会 (山都:さつまや) 14:00 ~
- 7日 全員協議会 13:30 ~
広報常任委員会
- 8日 百条委員会 1:30 ~
- 10日 6月議会 (予定)
- 15日 百条委員会 1:30 ~
- 22日 百条委員会 1:30 ~
- 29日 百条委員会 1:30 ~

■ お詫びと訂正 ■

4月28日発行、第40号で誤りがありました。13ページ、臨時議会報告の中で、竹バイオマス事業第3セクター化の採決で、吉村公一議員の名前が抜けていました。お詫びして訂正します。

賛成

佐藤・池田・田端・藤本・清水・塚本・吉村・井本・岩田・森田・畑田

反対

栗原・沖・藤村

編集後記

今年5月の大型連休は、天気に恵まれ全国どここの行楽地も大変賑わった。わが町の吉無田高原も連休中に町内外から3217人と今までになく多くの人々が新緑と水源の水を楽しまれたことと思う。

そんな中で御船町議会は5月10日、5月13日まで各地区で議会報告会を開催した。町民の皆様には、昼間の御仕事の疲れにもかかわらず10カ所で336名の出席があった。特に、今回は、議会活性化の一つとして制定した議会基本条例、平成22年度の予算の概要、竹のバイオマス関係等を報告し意見交換をすることができた。町民の皆様方から貴重な意見、要望があり、今後議会に取り入れていきたいと思っている。町民に開かれた議会、行動する議会を目指し、条例に基づく改革を着実に実行し、町民と議員がいつでも対話できる「あおぞら会議」などで意見を聞き、町政に反映していきたいと思っている。ご意見などお寄せ下さい。

議会広報常任委員会

(岩田 重成)

委員長 田中 隆敏
委員 池田 浩二
委員 栗原 秀子
委員 佐藤 俊明
委員 畑田 良一
委員 藤本 英典
委員 岩田 重成